

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI
BRASILEIRO S.A.

マーケットサマリー

Treasury Department

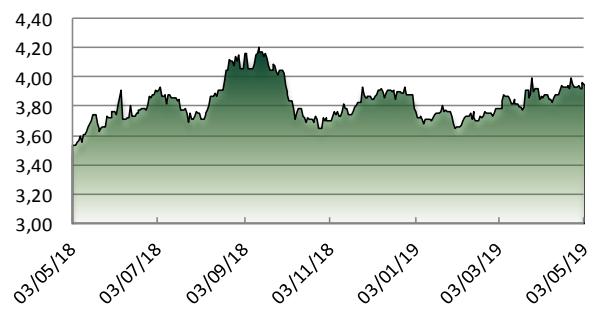
先週末のドルレアルスポット相場は、注目された4月米雇用統計において失業率が49年ぶりの低水準を更新した他、雇用者数の伸びも市場予想を上回ったことでグローバルにリスクセンチメントが改善し、レアルを含む新興国通貨全体が上昇。レアルは取引序盤に3.97台に迫る動きを見せたものの、引けにかけてはレアル買戻しに転じ、一時3.93台前半までレアル高が進行した。ボベスパ指数も96,000ポイントを回復。非農業部門雇用者数は前月比26.3万人増と市場予想の19万人を超過した他(前月分は速報値19.6万人増から18.9万人増に下方修正)、失業率も前月の3.8%から3.6%に改善。なお、平均時給は前月比0.2%増、前年比3.2%増と、いずれも市場予想をやや下回っている。但し、本日のレアル相場はこの上昇分を吐き出す展開になることが予想される。週末5日にトランプ大統領は自身のツイッターに、米中貿易協議の進展の遅さを理由に中国製品への関税引き上げを警告(中国からの輸入品2000億ドル相当に対する関税率を現行の10%から25%に引き上げると警告した他、現在対象となっていない3250億ドル相当の中国製品にも25%の関税を課す可能性を示唆)。これを受け、中国は今週予定していた劉鶴副首相のワシントン訪問(約100人の代表団を率いて8日に訪米する予定であった)の中止を検討していると報じられるなど、両国の協議に緊張感が高まっている。アジア時間に円が上昇するなど、リスク回避の動きでマーケットが反応していることから、レアルも対ドルで減価することが予想される。先週北京を訪問していたムニューシン財務長官とライトハイザー通商代表部代表は、「生産的な協議ができた」と述べていただけに、今回の同大統領の投稿には唐突感が否めない。

マーケットデータ

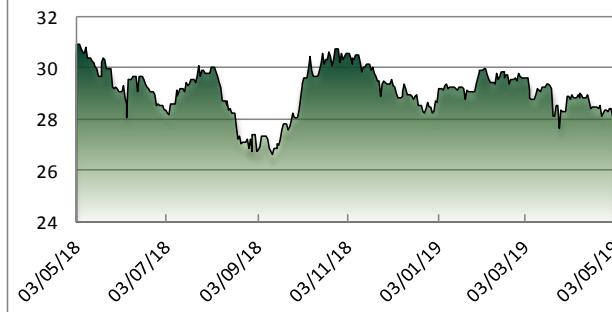
Indicator		Unit	5月2日	5月3日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対 ドル	BRL	3,9660	3,9380	-0,71%	2,26%	3,6374	4,0158
	対 円	JPY	28,11	28,21	0,36%	-2,44%	30,08	27,53
	対 ユーロ	BRL	4,4326	4,4124	-0,46%	2,19%	4,1646	4,5069
円	対 ドル	JPY	111,51	111,10	-0,37%	-0,22%	104,87	112,40
	対 ユーロ	JPY	124,61	124,45	-0,13%	-0,33%	118,71	127,50
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index		95.528	96.008	0,50%	-0,05%	100.439	87.536
CDS Brazil 5yrs	bps		174,30	171,68	-1,50%	-0,16%	209,52	149,43
Brazil 10yrs Gov. Bond	%		8,96	8,88	-0,89%	0,58%	9,34	8,70
DI Future Jan20 (金利先物)	%		6,51	6,47	-0,61%	-0,38%	6,69	6,32
3 Months US Dollar Libor	%		2,57550	2,56513	-0,40%	-1,17%	2,8039	2,5599
CRB Index (国際商品指数)	Index		181,90	181,77	-0,07%	-1,99%	189,68	168,26

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート



<オムツマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。